

# 広報 ゆりほんぼう

No.275  
平成28年 2016  
9月1日

http://www.city.yurihonjo.akita.jp 編集・発行◎由利本荘市広報課



夏を揺らす、風になれ

自転車競技のロードレース「矢島カップMt. 鳥海ハイキングクラシック」30回記念大会が7月30、31日に矢島地域で開催されました。大会には6歳から82歳の約1500人がエントリー。参加した皆さんは懸命にペダルをこぎ、鳥海山を望むコースを風のように駆け抜けました。

(30日、タイムトライアルのスタートで。記事12～13頁)

《第53回》  
地元密着・懐かしさのある味が人気です

東由利地域

「企業組合 東由利特産物振興会」

《東由利老方字四ツ眼22番地7 ☎69-2327》

笑売繁盛!!

広報紙×ケーブルテレビ共同企画

このコーナーでは、市商工会に加盟している市内各地域の「人気のお店」「頑張る会社」を紹介しています。今回は、東由利地域の「東由利特産物振興会」です。

代表の村上王江さん(57歳)にお話を伺いました。

**創業**  
企業組合になったのは1年前だが、15年ほど前に加工所が出来てから、ほぼ今と同じ形で生産・出荷を続けている。



加工品を持つ皆さんと色鮮やかなすの漬け物

料調達の面でも消費の面でも地元の人たちに助けられて成り立っているの、その分喜ばれるものを作りたい。「家で漬け物を作るのが大変になったから助かる」「家族に送ってやったら喜ばれた」という声がうれしい。

「これから」

今は東由利産のそば粉を使った商品を開発中で、年内に数種類出す予定。これからは地元のものを使うこ



人気の「ふぐれっこ」は香ばしさも魅力

**売れ筋**  
一番人気は「みそ漬」。昔よりは塩分を控えめにしているが、それでも「しょっぱい地元好みの味」が評判。お菓子では、あられや大福のほか、「ふぐれっこ」が人気。豆乳などを混ぜてついた餅を乾燥させ、油で揚げずにオーブンで焼き上げたお菓子で、ふわふわサクサクの柔らかい食感とほのかな甘みが特長。

「地場産」へのこだわり

漬け物用の野菜や餅菓子里に使うもち米など、材料のほとんどが東由利産。地元のものを使い、使うことをモットーにしている。材

とを大切に、今あるものを守りながら新しいものも作っていききたい。20代・30代の会員もいて加工所としては若いのも強み。ペテランから知恵や技を受け継ぎながら若い人たちの感覚も取り入れて、「笑売繁盛」につなげていきたい。

企業組合 東由利特産物振興会



\*加工所では販売は行っていません。販売場所は、道の駅東由利「ふれっそ」、イオンスーパーセンター本荘店、ゆりぶらざなど。

村上さんのインタビューは、ケーブルテレビで放送されます。番組もぜひお楽しみください。



見事な手さばぎで次々に大福が仕上がります

加工所内では元気いっぱい村上さんがリーダーシップを発揮し、会員の皆さんがそれぞれの持ち場でときばきと作業を進めていました。手作業で丁寧に作られた商品は、どれも素材でほっとするよつなやさしい雰囲気。つい手にとりたくなくなってしまふ不思議な魅力があります。

地元の味を守りたい、地元でとれる農産物を生かしたいという気持ちがあふれる品々を、ぜひ皆さんもお試しください。

## 読者プレゼント 9/21(水)まで 広報クイズ 笑売繁盛プレゼントつき!

企業組合 東由利特産物振興会から「みそ漬・ふぐれっこセット引換券」を10人にプレゼント!

■応募資格/市内にお住まいの方(応募は1人1通)。クイズの答え(2問)と広報紙に対するご意見や感想など「おたより」を添えてお申し込みください。

Q1 本荘川まつり花火大会の来場者数は?  
1. 3万人  
2. 5万5千人  
3. 8万人

Q2 「矢島カップMt.鳥海ハイキングクラシック」今年で何回目だった?  
1. 10回目  
2. 20回目  
3. 30回目

ハガキ、ファクシミリ、電子メールでご応募ください。

〒015-8501 尾崎17  
電話番号  
住所・氏名・年齢  
クイズの答え  
おたより  
係



\*個人情報記載内容の確認、プレゼントの発送のために使用し、この目的以外には使用しません。

広報 ゆりほんぼう

No.275 9月1日発行  
●編集・発行/由利本荘市広報課  
☎(0184)24-6237 ☎24-6090

〒015-8501 秋田県由利本荘市尾崎17番地  
Eメール:kouho@city.yurihonjo.akita.jp  
この広報紙は30,200部印刷し、印刷費は1部あたり約39.6円です。  
印刷/(有)高野写真印刷 森林環境の保全などに配慮した紙を使用しています。

地域とともにある学校づくりを目指して  
**「全国コミュニケーション・スクール研究大会in由利本荘」**



発表する岩城地域運営協議会の皆さん



天笠特任教授

「全国コミュニケーション・スクール研究大会」が7月29日、全国の教育関係者など約千人の参加のもと、カダーレを主会場に開催されました。コミュニケーションスクール（CS）は、学校と地域住民・保護者が目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育むための仕組みです。大会では、最初にテーマごとの分科会が行われ、本市からは、市CS連絡協議会の佐藤成孝会長が市全体のCSの概要を説明した後、岩城地域運営協議会が実際の会議の様子を、東由利地域からは地域活性化を目指した駅伝競走大会などの取り組みを発表しました。

その後、千葉大学教職大学院特任教授の天笠茂氏による基調講演や佐々田教育長がパネリストを務めたパネルディスカッションが行われ、CSのさらなる推進について理解を深めました。

日本の文化・歴史・習慣に触れる  
**「ヴァーツ市青少年友好交流訪問団」**



茶道体験



ごてんまり制作体験

友好都市協定を結んでいるハンガリー・ヴァーツ市の青少年友好交流訪問団（学生13人、引率者2人）が、7月27日から8月2日まで本市を訪れました。一行は、ホストファミリーや由利中生との交流をはじめ、亀田城佐藤八十八美術館や市消防庁舎などの見学、本荘マリナーでの海水浴や本荘川まつり花火大会などを楽しみ、茶道やごてんまり制作を通じて日本の文化や歴史、習慣などに触れました。

ヴァーツ市とは、旧本荘市が平成8年に友好都市協定を締結。同10年から1年おきに相互訪問しており、来年は本市の中学生がヴァーツ市を訪問する予定です。

交通事故のないまちを目指して  
**「第12回交通安全市民大会」**



感謝状を贈呈された皆さん



カダーレから市役所まで交通安全パレード

大会では、交通安全功労者に感謝状が、交通安全メッセーJコンテールの入賞者に表彰状が贈られた後、長谷部市長が「それぞれの立場で交通安全運動を実践し、悲惨な交通事故の撲滅に向けて、さらなるご協力をお願いします」とあいさつを述べました。

続いて体験発表が行われ、多田りこさん（由利小6年）、大友一真さん（本荘東中2年）、須田健さん（矢島高3年）が、自身の体験や思いから交通事故の怖さと交通安全の大切さを訴えました。

この後、大会宣言を採択し、参加者全員で交通事故ゼロを目指し一層交通安全に取り組みむことを誓い合いました。

つくる あそぶ まなぶ  
**「第3回子ども&大人のまなび場づくり」**



「第3回子ども&大人のまなび場づくり」と銘打ったイベントが、8月5日と6日の2日間にわたってカダーレで開催されました。

イベントには多くの親子連れなどが参加。貝殻や松ぼっくりなど自然の素材を使ったアートワークショップや、体を動かしてコミュニケーションを楽しくワークショップなどに挑戦しました。

また、会場には木のおもちゃが集められた木育広場も設けられました。広場では赤ちゃんや子どもから親世代、祖父母世代まで多くの人たちが木のぬくもりを感じられるさまざまなおもちゃに触れて笑顔を見せていました。

Yurihonjo City Topics

夏の一夜、熱気にあふれて  
**「第31回菖蒲カーニバル」**



第31回菖蒲カーニバル（由利本荘青年会議所主催）が7月29日、本荘公園前広場と市役所前通りで開催されました。19団体から約500人が参加して恒例の「本荘菖蒲音頭踊り」や「新本荘追分踊り」を披露し、市役所前通りは熱気に包まれました。

このほか、なまはげ太鼓ライブやヤートセ交流会、お笑いライブなども行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

夜空を彩る光の大輪  
**「第66回本荘川まつり花火大会」**



第66回本荘川まつり花火大会（市観光協会主催）が7月30日、ポートプラザアクアパル隣りの友水公園で開催され、約6千発の花火が夜空を華やかに彩りました。

スターメインやナイアガラ、美しい灯笼流しなど、真夏の夜空と子吉川の水面に浮かび上がる光が、訪れた約5万5千人の観客を魅了しました。

間伐した竹を活用  
**「流しそうめんまつり」**  
**竹を徹底活用し隊「流しそうめんまつり」**



由利地域の竹を活用した流しそうめんまつり（竹を徹底活用し隊主催）が8月7日、旧鮎川小学校で行われました。

このイベントは、放置された竹林を間伐した際に発生する竹を地域の交流に役立てようとしたもので約80人が参加しました。

参加者たちは、孟宗竹をやすりで削って自作ったおちよこと箸を使い、25メートルもの竹筒を流れるそうめんをキャッチ。猛暑日の中、涼しげな味を楽しみました。

本荘由利産学振興財団  
**県立大学の研究活動を支援**



公益財団法人本荘由利産学振興財団がこのほど、秋田県立大学本荘キャンパスの教員と学生の研究活動を支援する助成事業を行いました。

交付式は7月28日、本荘由利産学共同研究センターで行われ、同財団専務理事の小野副市長が教員と学生に助成決定通知書を手渡しました。

この助成は開学当初から毎年行われており、本年度は18件の申請のうち審査の結果15件を採択、総額390万3千円を助成しました。

Event and Sports

# 連携を強め、調和のとれた国土形成と地域振興を 5団体による合同整備促進大会を開催



講話する渡邊所長



あいさつに立つ長谷部市長

日本海沿岸東北自動車道（日治道）建設促進秋田県南部期成同盟会など5団体の合同整備促進大会が8月4日、ホテルアイリスで開催され、関係者ら約330人が出席し、道路や河川、鉄道の整備促進に心を一つにして運動していくことを決議しました。

日治道のほか、羽越本線新幹線直通促進秋田地区、鳥海ダム建設促進と子吉川治水の各期成同盟会、本荘由利交通体系整備促進協議会の会長である長谷部市長は「日治道の整備は昨年10月に『象潟く金浦間』が開通するなど、全線

開通に向けて着実に前進しております。県境区間がつながることにより環鳥海地域3市1町で取り組んでいる『鳥海山・飛鳥ジオパーク構想』について開通時の相乗効果に期待しています。鳥海ダムについては、昨年4月に工事事務所が設置され、本体工事に向けて大きく前進したことは、官民一体の要望活動が実を結んだものと喜んでおります。羽越本線高速化については、日本海沿岸地域をつなぎ、広域連携や交流を拡大し、一体的な地域づくりを進める上で重要であります」と述べ、活力ある地域づくりに向けたインフラ整備への決意を示しました。

大会決議では、日治道県境区間の建設促進、治水関係予算の大幅確保、鳥海ダムの早期建設、羽越本線の在来線高速化などを国や関係機関に要望することを採択。また、国土交通省東北地方整備局秋田河川国道事務所の渡邊政義所長による「本荘・由利地域における国交省事業の話題」と題した講話と、道路・河川・鉄道のそれぞれに対する意見発表が行われました。

## 鳥海高原由利原まつり ジェロさんの歌と花火で華やかに



熱唱するジェロさん



鳥海高原由利原まつりが8月6日、南由利原青少年旅行村で開催され、約1万2千人

の来場者が訪れました。まつりでは、日中に秋田由利牛フェアの焼肉ガーデン

（写真）、夕方からは高原音楽祭が行われました。中でも一番の盛り上がりを見せたのは、演歌歌手ジェロさんによる歌謡ステージ。大人気になったデビュー曲「海雪」をはじめ、五木ひろしさんのカバー曲などを歌い、ステージ前いっぱい詰めた観衆にその美声を響かせました。

ステージ終了後、ジェロさんのカウントダウンで高原花火大会の幕が開け、夜空に咲く大輪の花がまつりのフィナーレを飾りました。

## ◆「市長の行動」報告（7月分）

※市ホームページ「市長室からこんにちは」もご覧ください

7月1日(金)	市庁舎避難訓練 子吉川流域林業活性化センター役員会・総会・懇親会
3日(日)	鷹照賢隆氏 瑞宝双光章受章記念祝賀会
4日(月)	五役会議 国道107号整備促進期成同盟会・秋田県国道108号鳥海ライン整備促進期成同盟会合同総会
5日(火)	市ふるさと応援大使情報交換会・交流会（東京都）
6日(水)	企業訪問（東京都）
7日(木)	全国市町村交流レガッタ由利本荘大会実行委員会設立総会・第1回総会 市農業振興懇談会・懇親会
8日(金)	真田企画展視察 旧藩祭「交歓の夕べ」
9日(土)	矢島保育園創立80周年記念祝賀会
11日(月)	人権擁護委員嘱託交付式及び退任委員への法務大臣感謝状伝達式 県国有林野等所在市町村長有志協議会（秋田市）
12日(火)	県農業集落排水連絡協議会役員会・総会（秋田市） 市ふるさと応援大使委嘱状交付（東京都） 東北直轄河川治水期成同盟会連合会総会（東京都） 東北ダム事業促進連絡協議会総会（東京都） 国土交通省・東北直轄河川治水期成同盟会連合会・東北ダム事業促進連絡協議会 合同意見交換会（東京都）
15日(金)	東北直轄河川治水期成同盟会連合会・東北ダム事業促進連絡協議会訪問要望（東京都）
16日(土)	由利畜産共進会開会式
17日(日)	市消防訓練大会
19日(火)	あきたリッチセミナーinTOKYO（東京都）
20日(水)	高速道路の早期整備に係る県、市町村及び商工団体等の協働要望（東京都）
22日(金)	奥羽横断駅伝競走大会実行委員会（横手市） ハンガリー・ヴァーツ市公式訪問団歓迎レセプション
24日(日)	今野忠男氏 瑞宝双光章受章記念祝賀会
25日(月)	大築地区国道整備促進協議会設立総会 市財産区議員・委員大会
26日(火)	市議会臨時会
27日(水)	五役・部長・支所長会議 県市町村長防災危機管理ラボ（秋田市） ハンガリー・ヴァーツ市青少年友好交流訪問団歓迎レセプション
28日(木)	市雇用創造協議会総会
29日(金)	市第三セクター経営検証報告会 全国コミュニティ・スクール研究会in由利本荘
30日(土)	鷹島孝雄氏・森義樹氏 瑞宝双光章受章祝賀会
31日(日)	葛岡町内会行政懇談会・懇親会

## Event and Sports

21日	日本フットサル連盟表敬時特産品お土産	3,305
22日	ハンガリー・ヴァーツ市公式訪問団歓迎レセプション会費	6,000
24日	今野忠男氏瑞宝双光章受章記念祝賀会会費	10,000
27日	ハンガリー・ヴァーツ市青少年友好交流訪問団歓迎レセプション会費 由利本荘・にかほ北都会講演会懇親会へ寸志（小野副市長）	5,000 3,482
28日	「全国コミュニティ・スクール研究会in由利本荘」レセプション会費（阿部副市長）	6,000
30日	鷹島孝雄氏・森義樹氏の受章を祝う会会費 矢島カップMt.鳥海バイシクルクラシック大会役員懇談会へ寸志（矢島総合支所長）	6,500 3,480
31日	葛岡町内会行政懇談会へ寸志 大阪城天守閣館長表敬時特産品お土産	3,360 2,801
合計		104,196

## 副市長交際費執行状況 (円)

支出日	支出内容	支出額
7月 7日	市農業振興懇談会懇親会会費（小野副市長出席）	6,000
7月 8日	旧藩祭「交歓の夕べ」会費（小野副市長出席）	3,000
7月22日	ハンガリー・ヴァーツ市公式訪問団歓迎レセプション会費（小野副市長出席）	6,000
合計		15,000

## Yurihonjo City Topics

### 咲き誇る花々を楽しむ 「にしめひまわりまつり」



西目地域の道の駅「にしめ」隣りのヒマワリ畑が見頃を迎えた8月14日、「にしめひまわりまつり」イベントデーが行われました。畑は2畝の転作田が利用されたもの。ことは雨不足などで花は小ぶりでしたが、一面に広がるヒマワリは見応え十分。畑には観光客や帰省客が訪れ、鮮やかな花を眺める姿が見られました。

友達とのお母さんと一緒に訪れた大友望愛さん（11歳・西梵天）は「本荘ではあまりヒマワリが咲いていないので、きれいなヒマワリをたくさん見られてよかったです」と笑顔で話していました。

この日は、畑に整備された「ひまわり迷路」を歩くスタンプラリー、花の摘み取り体験なども用意されたほか、隣接する道の駅「にしめ」でも夏まつりが開催されるなど、多くの人でにぎわいました。

## ◆市長交際費の報告 (円)

(1) 弔事

件数	支出額
0件	0

## (2) 会費等 (円)

支出日	支出内容	支出額
7月3日	鷹照賢隆氏瑞宝双光章受章記念祝賀会会費	10,000
5日	市ふるさと応援大使情報交換会交流会会費	6,000
6日	企業訪問時特産品お土産	4,380
7日	市農業振興懇談会懇親会会費	6,000
8日	旧藩祭「交歓の夕べ」会費	3,000
9日	矢島保育園創立80周年記念祝賀会会費	3,000
12日	沖縄県国頭村長表敬時特産品お土産 和歌山県九度山町なか語り部の会来市時特産品お土産	1,728 2,000
14日	市ふるさと応援大使訪問時特産品お土産 企業訪問時特産品お土産	2,600 2,160
16日	由利畜産共進会褒賞授与式及び祝賀会会費（阿部副市長）	3,000
20日	由利本荘地区沿岸防犯協議会懇親会会費（市民生活部長） 東海秋田県人会長等表敬時特産品お土産	5,000 5,400

1

志を持った地域づくりを推進します  
「ともしび元気プログラム」 事業申請を募集

◇地域づくりの原動力に  
お役立てください！

市では、「ともしび元気プログラム事業補助金」制度を設け、熱意とやる気を持って公益的に有用な市民活動を展開する団体・個人に対し、事業費を助成しています。

この補助金は、平成25年7月に さん（ ）からいただいた寄付金を原資に、市が基金を設置し運用しているものです。

寄付には「ふるさとの活性化に役立ててほしい」との思いが込められていることから、市では人材育成や自主的な地域づくりの取り組みにこの基金を生かし、本年度は20団体の事業を支援しています。現在、来年度に実施予定の事業について補助申請を受け付け中です。地域を明るく元気にする活動にお役立てください。



本荘マルシェ事務局

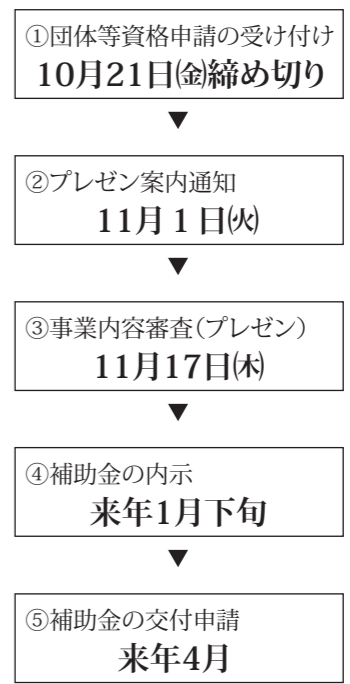


「子どものまなび場・大人のまなび場づくり事業」実行委員会

平成28年度 ともしび元気プログラムの補助事業

Table with 2 columns: 団体名, 事業名. Lists various community groups and their activities such as 'ひまわりで地域活性化', '子吉川環境美化活動', etc.

◆手続きの流れ



◆事業の概要  
①補助対象 地域社会貢献活動とコミュニケーション、マンパワー向上に資する事業  
②補助金の額 補助金の交付額は、補助対象経費の範囲内で原則50万円を限度とする  
③審査基準 「ともしび審査会」で決定する  
④交付要件 団体等資格審査、事業内容審査（プレゼンテーション）を経て決定する  
◆資格要件  
①個人は、由利本荘市民であること  
②団体は、事務所（事務局）の所在地が市内にあること  
③団体は、市民団体として定款、規約を有していること  
④市を元気にするための活動を行っていること

制度説明会を開催します

お気軽にお越しください。  
日時 10月4日(火)、5日(水) 18時～  
会場 カダーレ 会議室2

申し込み・問い合わせ先  
総務課  
☎24-6217

2

今年度の「臨時福祉給付金」、  
「障害・遺族基礎年金受給者向け給付金」を支給  
(年金生活者等支援臨時福祉給付金)



両方の支給対象者に該当される方は、2つの給付金を受給できます。

◇臨時福祉給付金

平成26年4月に実施した消費税引き上げに伴う所得の少ない方への影響を緩和します。

支給対象者

平成28年1月1日において、本市に住民登録があり、平成28年度分の市民税が課税されない方

※ただし、市民税が課税されている方の扶養親族などの方や生活保護を受けている方は対象となりません。

支給額  
対象者1人につき3千円  
(1回限り)

◇障害・遺族基礎年金受給者向け給付金  
(年金生活者等支援臨時福祉給付金)

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及ぶにくい所得の少ない年金受給者の方を支援します。

支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金を受給している方

※ただし、高齢者向け給付金の支給を受けた方は除きます。

支給額  
対象者1人につき3万円  
(1回限り)

申請方法

○給付を受けるためには申請が必要（郵送も可）

○9月中旬頃まで、対象と見込まれる方に申請書を送付します。同封の返信用封筒（切手不要）での郵送による申請または下記提出窓口（土日祝日を除く）で申請してください。

申請・問い合わせ先  
福祉支援課  
「臨時福祉給付金」窓口  
☎24-6267  
(各総合支所市民福祉課・各出張所でも申請を受け付けます)

※制度の詳細につきましては、厚生労働省の特設サイトをご覧ください。  
URL <http://www.2kyufu.jp/>

3

市ケーブルテレビ  
由利地域・本荘地域の一部  
一時停波します



日頃からゆりほんテレビをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、由利総合支所新築移転に伴い、現由利総合支所内に設置している放送・通信設備機器の移転作業と、光ファイバーケーブル切替を同時に実施します。

その作業のため、テレビ、インターネット、IP電話、告知放送、ラジオの各サービスが次の通り一時的にご利用いただけなくなります。

加入者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

【日程・時間】  
9月25日(日) 深夜0時～正午の間の最大12時間  
(機器の移設・調整後、順次接続・復旧作業を実施します)

※当日、「特別警報」や台風など荒天の気象条件によっては作業を1週間延期し、予備日を10月2日(日)の同時刻で行います。

【影響範囲】  
由利地域・本荘石沢地区・本荘小友地区(由利総合支所内の施設から信号を送信する地域が対象となります。影響範囲地域以外では停波はありません)

問い合わせ先  
CATVセンター  
☎65-3722  
【IP電話】  
☎865-3722

4

「まちかどAEDステーション」協力事業所を募集しています

◇「いざ」という時、命を助けるため協力ください

私たちは、いつ、どこで突然のけがや病気に襲われるか予測できません。

特に、突然心臓が止まってしまう心筋梗塞や不整脈では、心肺蘇生法とAEDでの一刻も早い応急手当がとても大切です。

市消防本部では、AED設置事業所のご協力をいただき「まちかどAEDステーション」のAEDを活用して、いち早い応急手当をおこなってください。

○「いざ」という時は、近くの「まちかどAEDステーション」のAEDを活用して、いち早い応急手当をおこなってください。

○消防本部では心肺蘇生法やAEDの取り扱いなどの講習会の申し込みを随時受け付けています。ご利用ください。

「まちかどAEDステーション」協力事業所（8月現在）

Table with 3 columns: 地域, 施設名, 使用可能時間. Lists various locations like 本荘保健センター, 矢島小林工業(株) 本社工場, etc.

問い合わせ先 消防本部 救急課 ☎22-4290

6

国民健康保険加入者の方へ「保険証」を更新します

◇新しい国保の保険証をお届けします

10月1日から使える新しい保険証（国民健康保険の被保険者証）を9月中旬以降に郵送します。

有効期限の切れた保険証はハサミなどで断裁し、破棄してください。

◇新しい保険証の有効期限は「平成29年9月30日」

ただし、次に該当する方は有効期限が早まります。

○有効期限前に「75歳の誕生日」を迎える方：誕生日の前日が有効期限です。誕生日から後期高齢者医療制度に変わります。（誕生日前に後期高齢者の保険証が送られます）

○「退職被保険者証」をお持ちの方で、平成29年9月1日までに「65歳の誕生日」を迎える方：誕生月の末日（1日生まれる方は誕生日の前日）が有効期限となり、後日新たに「一般被保険者証」が送られます。（被扶養者も同様）

○修学中の被保険者の特例（マル学）該当の方：平成29年3月31日が有効期限となり、更新には手続きが必要です。（3月中旬頃に更新手続きの

お知らせをお送りします

◇会社の健康保険への加入や転出などの際は「届け出」を社会保険などへ加入したときは、新しい保険証と国保の保険証をご持参の上、資格喪失の届け出をお願いします。

○転出・転居のときは異動した方の保険証を、世帯主が変わったときは世帯全員の保険証を持参してください。

▽保険証で臓器提供の意思表示ができます

国および地方公共団体は移植医療に関する啓発や知識の普及を進めており、臓器提供

に関する意思表示欄を保険証の裏面に設けています。

「ジエネリック医薬品 希望カード」をご活用ください

後発医薬品（ジエネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持つ医薬品で、費用が先発医薬品より安くなります。希望カードを医療機関や薬局に提示すると、ジエネリック医薬品の利用について相談のつてもらえます。カードをご希望の方は市民課または総合支所市民福祉課へお越しください。

問い合わせ先 市民課国保年金班 ☎24-6245

5

市ふるさと納税返礼品 協力事業者を募集します

市では、ふるさと納税で寄附をしていただいた方への返礼品を贈呈する「協力事業者」を募集します。ふるさと納税を通じて、全国に市と特産品をPRしましょう。

参加を希望する事業者は、参加申込書に必要な資料などを添え、申し込んでください。

- ▼応募要件 ①市内に本社・主たる事業所を有する法人、または個人 ②申し込み時に市税の滞納がないこと ③寄附者に謝礼品を直接配送することができること ④暴力団の構成員または暴力団に協力、もしくは関与するなど、暴力団に関わりを持つ者でないこと



寄付金は子どもたちの育成・支援、市の花「さくら」を活用したまちづくりなどに活用されます

- ▼返礼品要件 ①本市のPRにつながる、地元事業者が市内で製造・加工・採取・栽培などを行った商品、または提供するサービスに係る商品 ②1500円相当、3千円相当、6千円相当、1万円相当、1万5千円相当、3万円相当（送料・消費税別）の各価格帯。品代（消費税含む）および送料も市で負担します ③数量が確保でき、通年の取り扱いができるもの。ただし、期間や数量が明確にできれば、限定品も取り扱い可 ④品質面で安全・安心なもので、配送しても品質が保てるもの ※申し込みいただいた商品は審査し、結果を連絡します。 ▼申込期限 9月15日(木) ▼申込方法 地域振興課に備え付けの申込書を、期限までに提出してください

申し込み・問い合わせ先 地域振興課 ☎24-6230 FAX23-1322

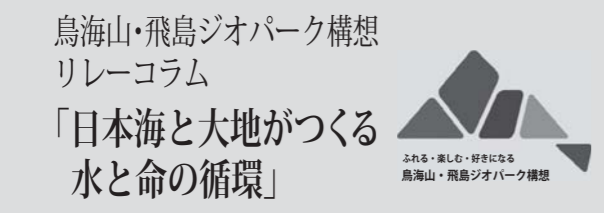
市地域づくり推進事業 補助金対象事業を 追加募集！

◇「一般地域づくり推進事業」 市民団体などが行う、文化交流・観光事業や地域づくりイベント事業に助成します。

◇「対象地域」 本荘・岩城・由利・大内地域(他地域は予算枠満了) 対象事業 地域住民が連携して行う地域づくり活動など

書類の配布・提出・問い合わせ先 地域振興課(本荘) ☎24-6230

各総合支所振興課



【第21回】 黙して物語る 鳥海山 にかほ市文化財保護審議委員 齊藤 壽胤さん

あの偉大な鳥海山のことを私は何も知らない。鳥海山は何ものであるのか、随分と時間をかけて考えてきたはずなのに、杳として知れないのです。人類がまだ存在しない以前の、遙か、遙か昔にできたという鳥海山。それをわずかな江戸時代までに巻き戻しても、歴史や文化の一面だけしか明らかになっていないと思われま



登拝道にも記入される草刈り場境界図 (にかほ市上郷)

鳥海山を敬仰する上でも、知りたいことは、山ほどあるのです。かつて、8月1日(旧7月1日)は「山詣り」の日で、鳥海講中をはじめ多くの人びとが登拝しました。特に、山麓の村々では必ず20歳になった若者は、前日からの精進潔斎をして、まだ夜明け前の暗いうちから山頂の神社を目指し、登拝していたのです。それは、この登拝によって一人前の若者として村人からも認められたからです。こうした風習は江戸時代からみられ、若者を導き鳥海山の神威を説いた人がいました。修験者です。恐らく一人前の精神まで鍛えてくれたのでありましょうか。近年、その証拠の文書を発見することができました。ですから、少しずつ確かめていくしか、鳥海山の本物の姿はみえないかと思ひます。 黙して語らない鳥海山ですが、その真実は鳥海山の記憶の中に、確かに刻まれていることだけは、忘れてはならないでしょう。

■本荘地域のミニチャレンジデー  
◇日時…内容…19日(月) 8人制バレーボール、20日(火) 卓球・ミニテニス、21日(水) ミニテニス、22日(木) バスケットボール、23日(金) バドミントン、24日(土) 9人制バレーボール・ニュースポーツ 19時～ ◇会場…尾崎小体育館(敷地内禁煙・飲食禁止) ◇参加料…無料  
◇問合せ…本荘教育学習課 ☎22-2673

■「ひなた」に参加しませんか  
◇日時…9月7日(水)・21日(水) 13時半～16時半(遅刻早退構いません) ◇会場…カダーレ和室 ◇対象…ひきこもりなど、人間関係で足踏みしている方  
◇問合せ…三浦さん ☎23-2192、福祉支援課 ☎24-6315

■「スローペース」に参加しませんか  
同じ思いの仲間とお茶を飲んだり、お話をしながら。◇日時…9月17日(土) 10時半～15時 ◇会場…鶴舞会館1階 調理実習室 ◇対象…ここらに問題を抱えている方 ◇参加料…300円(材料代) ◇持ち物…エプロン・三角巾  
◇問合せ…9月1日(木)まで、精神保健福祉ボランティア「ティーカップ」事務局 ☎090-4049-3181

■「上級救命講習会」開催  
◇日時…9月25日(日) 9時～18時 ◇会場…市消防本部4階 会議室 ◇内容…成人・小児・乳児の心肺蘇生法、AED使用法、異物除去法、止血法、固定法、傷病者の管理法、外傷の手当要領、搬送法など ◇定員…30人(本市在住・勤務の方) ◇受講料…無料 ◇持ち物…筆記用具・昼食 ※実技中心のため動きやすい服装で参加ください。  
◇問合せ…9月23日(金)まで、本荘消防署救急班 ☎22-0011

■社会とのつながりを支援「職親」協力事業所を募集  
ひきこもり状態の方に、社会復帰のきっかけのために就労機会を提供する「職親」になっていただける企業・事業所を募集します。事業内容など詳しくはお問い合わせください。  
◇問合せ…県由利地域振興局福祉環境部(由利本荘保健所) ☎22-4120

■仁賀保高校同窓会 平成28年度総会・懇親会  
◇日時…9月24日(土) 16時～ ◇会場…ホテルエクセルキクスイ(にかほ市) ◇参加料…4千円(平成26・27年度卒業生は2千円)  
◇申込み問合せ…9月12日(月)まで、同窓会事務局(仁賀保高校内) ☎43-4791

■ふれあい交流会  
◇日時…9月24日(土) 10時～11時半 ◇会場…カダーレ 市民活動室 ◇対象…障がいをお持ちの方(年齢は問いません) ◇内容…ダンス教室 ◇参加料…無料 ※動きやすい服装でお越しください。損害保険に加入しますので、申し込み時に生年月日と性別をお知らせください。  
◇申込み問合せ…9月7日(水)正午まで、秋田県心身障害者窓口 管理課 松井さん ☎33-2255

■米飯類を提供する 外食事業者の皆さんへ  
米トレーサビリティ法に基づき、①提供する米飯類の産地情報伝達(メニュー表示、ポップなどで店内掲示など) ②米穀などの取引記録の作成・保存(原則3年間。納品書、帳簿など)が必要です。適切な取引にご協力をお願いします。  
◇問合せ…東北農政局秋田支局 消費・安全チーム流通監視担当 ☎018-862-5613

募集

臨時職員を募集します

ハローワークで発行する紹介状と市専用の履歴書を提出してください。詳細はハローワークに備え付けの募集要項でご確認ください。

長寿支援課事務補助員

募集人数 1人  
勤務内容 全国健康福祉祭(ねりんピック)に係る事務補助

勤務先

大内保健センター2階(大内総合支所隣)  
勤務時間 週5日勤務(38時間45分)

応募資格

エクセル、ワード、一太郎などパソコン操作ができる方

雇用期間

10月1日～平成29年3月31日まで

申し込み・問い合わせ先

9月12日(月)まで、総務課 ☎24-6217  
「本荘由利発明工夫展」・「由利本荘市工芸品展」作品募集  
発明工夫展  
募集部門 発明工夫の部、特許の部、廃品利用の部  
対象 学生、生徒、児童、教職員、一般

お知らせ

◇掲載基準 … 「お知らせ」には、主催団体などを所管する市の担当課の承認を得た内容の記事を掲載します。掲載を希望の際は、各担当課へ事前にご相談ください。(記事の締め切りは発行日の20日前。前後する場合がありますので、お早めに。)

申込期限 9月28日(水)

工芸品展

募集作品 一般工芸品、木工品、手芸品、機械金属品など  
対象 市内在住の方で、本人が今年度中に製作したもので(他の催し物に出品したものは不可)  
申込期限 9月30日(金)  
展示日 10月22日(土)・23日(日)  
展示場所 鶴舞会館  
※開催要項・申込書を、市ホームページからダウンロードしてお申し込みください。  
問い合わせ先 商工振興課 ☎24-6372

相談

市の各種無料相談

行政相談・人権困りごと相談 日時 9月14日(水) 9時半～11時半  
会場 市役所第6会議室  
市民相談員による相談(要予約) 日時 毎週木曜日(祝日を除く) 13時15分～17時  
会場 市役所市民相談室  
消費生活相談員による相談 日時 月～金曜日(祝日を除く) 9時～16時  
会場 市役所消費生活センター

あきた結婚支援センター

「結婚なんでも相談窓口」を開設  
結婚に関するあらゆる疑問・悩みをコーディネーターが無料でアドバイスします。  
独身の方で本人以外にも、ご家族やご友人からの相談もお受けします。いずれも匿名でも相談可能です。

申し込み・問い合わせ先

市市民相談室・消費生活センター ☎24-6251  
全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間  
高齢者や障害者に対する暴行・虐待などをめぐる様々な人権問題に適切に対応するための取り組みの一つとして、法務省と全国人権擁護委員連合会では、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。  
相談は人権擁護委員および法務局職員がお受けします。相談内容は秘密を厳守します。  
期間 9月5日(月)～9月11日(日)  
みんなの人権110番ナビダイヤル ☎0570-003-110  
時間 9月5日(月)～9日(金) 8時半～19時、10日(土)～11日(日) 10時～17時

例えばこんなご相談をお受けします。

○いい人に巡り会いたいけど、どうしたらいい?

○異性と話すのが苦手…

○息子(娘)に早く結婚してほしいのですが…

○実際の仕方がわからないのですが…など

各センターの相談受付時間  
中央センター (秋田市中通6丁目7-36) 毎日 9時～18時  
北センター(大館市字中町5) 月～金 13時～21時、土・日 9時～18時  
南センター (横手市四日町6-8) 月～金 13時～21時、土・日 9時～18時  
※年末年始を除きます  
相談電話(各センター共通) ☎0800-8000-0413  
Eメールでの問い合わせ先 akita@akita-sukoyaka-akita.com

平成28年度の労働関係助成金説明会・相談会

日時・会場・定員 9月7日(水) 秋田県ゆとり創造センター 遊学舎(秋田市) 定員120人、13日(火) 横手市交流センターY2ぷらざ 定員40人  
いずれも13時15分～16時

その他

動物との関わり方を今一度振り返りましょう

犬の飼い主の方へ

①近隣周辺の方に迷惑がかからないように注意してください。(鳴き声、ふん尿、臭気、毛はえ・のみの発生など)  
②放し飼いは絶対にしないでください。  
③飼犬は登録し、毎年、狂犬病予防注射を接種してください。  
④散歩中のふんは、ビニール袋等に入れて持ち帰り、処理してください。

猫への「餌やり」の責任とは

猫のふん尿や臭いなどに困っている方がいます。その一方で、飼主の分からない猫に餌を与えている方がいます。飼主の分からない猫をかわいそうと思ふことは当然かもしれません。しかし、かわいそうな猫に餌を与えることは、かわいそうな猫を増やし、周辺の住民に迷惑を掛けることになりかねないのです。

餌やりを行うと、飼育者と判断される場合があります。

飼育者は、飼育動物の健康と安全を保持し、飼育動物が周囲に迷惑を掛けないよう管理責任を負わなくてはなりません。  
「餌を与えた結果、繁殖した猫たちの命に責任が持てるか」もう一度よく考えて動物とふれあいましょう。  
動物に関わる生活上の事案の相談先 生活環境課 ☎24-6253、由利本荘保健所 ☎22-4121



農業基盤整備促進事業 平成29年度実施の要望を受け付けます

国では、整備済み農地の高度利用を迅速・安価に推進する定額助成事業を実施しています。  
助成内容 区画拡大 畦畔の除去、均平作業などによる農地の区画拡大(助成額10万円/10㍏)、暗きよ排水 標準的な暗きよ排水。本暗きよ・間隔10㍏以下(助成額 15万円/10㍏)

申し込み・問い合わせ先 9月21日(水)まで、農山漁村振興課 ☎24-6355、または各総合支所産業課